

女性特有の様々な婦人科疾患の診断に

女性骨盤MRI検査 オプション

～検査着を着たまま、体に触れずに骨盤の中を詳しく～

30歳代から増加する子宮筋腫や内膜症性のう胞(チョコレートのう胞)は、女性のQuality of Life(QOL:生活の質)に大きな影響がある病気です。早期に適切な治療を行い、QOLを下げないことが大切です。

女性骨盤MRI検査とは

被曝の心配がないMRI検査装置を使用する検査で、骨盤内臓器の断層画像を撮影し病巣を発見することが目的です。子宮がんや卵巣がんだけでなく、超音波検査では発見できない疾患や子宮筋腫、卵巣腫瘍などの発見にも有効です。検査時間は約20～30分で、異常がある場合は当院の婦人科で精密検査が可能です。

※MRI検査後、異常があった場合、診断のため追加の検査が必要となる場合があります。



正常画像



症例① 子宮筋腫



症例② 卵巣のう腫

以下のような方におすすめ

- 月経不順、月経過多の方
- 更年期に不正出血がある方
- 妊娠・出産歴のない方
- ホルモン剤を服用している方
- 婦人科疾患が気になる方
- 親族にがんの発症者がいる方
- 肥満、高血圧、糖尿病の既往のある方



検査料金

33,000円(税込) → 29,700円(税込)

期間限定
キャンペーン
(2023年5月31日まで)